

平成29年度東京フォーラム（農村振興研修会）の開催案内

基盤整備と連携した担い手の育成と輸出力強化

～農業を取り巻く国際情勢と農地中間管理機構～

（平成30年度農業農村整備関係予算政府案の概要）

主催：全国農村振興技術連盟 ・（公社）農業農村工学会

<趣旨>

平成30年度農業農村整備関係予算の政府原案が決定されました。担い手への農地集積等による構造改革や輸出力強化等のポイントを推進するとともに、厳しい予算情勢の中で、農業農村整備事業予算の増額が盛り込まれました。高齢化が進む人口減少社会の中で強く儲かる農業に向け、農地の集積・集約化や輸出力強化が求められる中で、農業の基盤づくりはますます重要になっています。

このため、今年度の東京フォーラムでは、農業を取り巻く国際情勢や輸出力強化の現状、中間管理機構との連携による基盤整備を契機とした農地の集約化の事例等について最新情報を提供し、農業農村の振興について多くの参加者と情報を共有するとともに、平成30年度農業農村整備関係予算政府案について農林水産省の担当官より情報提供することといたしました。

標記テーマについて農業農村整備の展開方向等について考える契機となるよう企画しましたので、会員をはじめ皆様のご参加をお待ちしています。

記

- 開催日 平成30年2月22日（木）9時50分～17時00分
受付は午前9時15分から行います。
- 場所 東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館B2F
サイエンスホール Tel 03-3212-8485
- プログラム（講師及びテーマに変更のある場合があります）

講演区分	時間	講師	講演内容・講師所属
開会挨拶 表彰式（梶木賞・ 広報大賞）	9:50～ 10:30		林田 直樹（全国農村振興技術連盟委員長） 久保 成隆（（公社）農業農村工学会会長）
1. 講演	10:30～ 11:50	作山 巧	「農業の国際化の進展」（仮題） 明治大学農学部食料環境政策学科 准教授
（昼食・休憩）	11:50～ 12:50		
2. 講演	12:50～ 14:00	天野 正治	「日本産農産物の輸出促進」（仮題） 農林水産省大臣官房参事官 輸出拡大チーム長
3. 講演	14:00～ 15:00	阿部 一徳	「農地中間管理機構について」（仮題） 農林水産省経営局農地政策課 経営専門官
（休憩）	15:00～ 15:10		
4. 講演	15:10～ 16:20	三浦 庄助	「基盤整備と連携した農地流動化」（仮題） （公社）秋田県農業公社理事長
5. 講演	16:20～ 17:00	荻野 憲一	「平成30年度農業農村整備関係予算政府案の概要」 農林水産省農村振興局設計課 技術調査官（仮題）

4. 参加費 8,000円(昼食代は含まず。参加費は当日会場にて申し受けます。)

5. 参加お申込み方法及びお申込み先

- ・各地方連盟で取りまとめのうえ、所属する地方協議会にお申込下さい。
- ・地方協議会に所属していない個人会員の方は、全国農村振興技術連盟まで直接お申込下さい。
- ・お申込はいずれも、所属・氏名を明記のうえ、メールまたはFax でお願ひします。

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4 **全国農村振興技術連盟**

Tel:03-3434-5407 Fax:03-3578-7176

E-mail:kensyu@n-renmei.jp

6. お申込み締切り日 平成30年2月8日(木)

7. その他

本フォーラムは、農業農村工学会技術者継続教育機構の会員のCPD単位(申請中)にカウントされます。

[案内図]



科学技術館への案内図・道順

●地下鉄

- ・東西線 竹橋駅下車(1B出口)
 - ・半蔵門線・都営新宿線 九段下駅下車(2出口)
- 各駅徒歩約7分

〒102-0091

東京都千代田区北の丸公園 2-1

Tel:03-3212-8485

☆☆☆東京フォーラム(農村振興研修会)参加申込書☆☆☆

所属機関名: _____

所在地: _____

連絡先: _____

連絡者: _____

所属機関名等	氏名	継続教育会員番号	摘要

※ 記入欄が不足する場合は、この表に準じた様式で追加してください。